

# ポリエチレンタンク 劣化診断 (FT-IR)

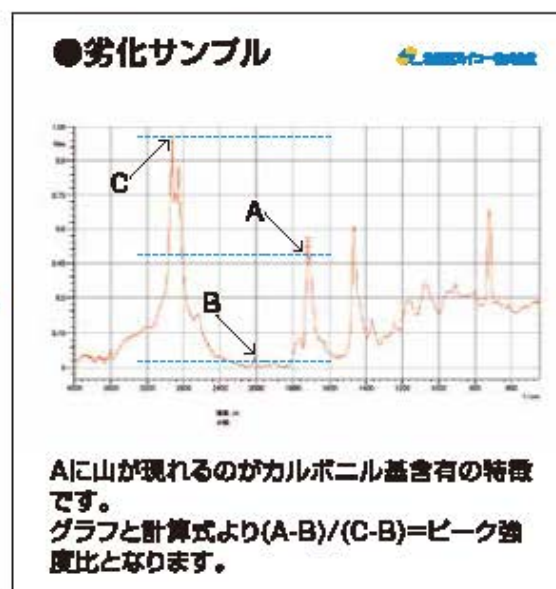
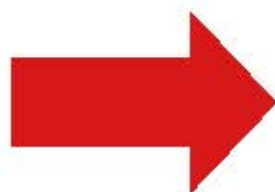
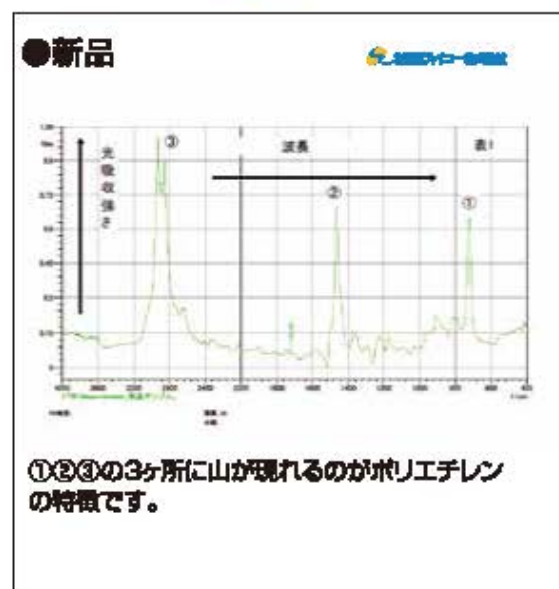
- 設備保全、設備投資予算のデータとして活用できます
- グラフデータをもとに5段階に分けて診断し報告
- お客様でも簡単なサンプリングで診断可能



## FT-IRとは

Fourier Transform InfraRed spectrometer(フーリエ変換赤外分光光度計)の略称で、「フーリエ変換を利用して赤外光の波長における強度分布を調べる装置」です。この計測器を用いて、ポリエチレンの劣化時にみられる酸化物質「カルボニル基」の含有度を測定します。単純な解釈としては、「カルボニル基」が多く含まれる=劣化が進んでいると考えられます。

## サンプル比較グラフ



## FT-IR サンプル採取方法

※対象製品の表面に多少の擦り傷が付く事をご了承下さい。

- ①サンプリングペーパーの請求 ▶
- ②対象製品表面からサンプル採取(対象表面を擦る) ▶
- ③サンプリングペーパーの返送 ▶
- ④報告書提出

※FT-IR計測器は物質の波長を測定する機器ですので、ホコリなどの不純物が含まれていると、正確に測定できない場合があります。採取される製品の表面を水洗、ウエス等で、きれいに清掃を行ってください。